

# 第2学年 生活科学学習指導案

1 単元名 みんなで つかう まちの しせつ

2 単元指導計画

次	時	主な学習内容
1	3	・タウンホール図書館と役場を利用することについて話し合い、出かけるための準備をする。 ・タウンホール図書館と役場に出かけ、本を借りるなど実際に利用する。
2	4	・タウンホール図書館で働く方にインタビューをする内容を考え、準備をする。 ・役場でもう一度見学したい場所を考え、準備をする。 ・タウンホール図書館と役場に再び出かけ、本を返却するなど実際に利用する。また、働く人にインタビューをし、工夫しているところを調べる。
3	1	・「富加町役場」と「タウンホールとみか」で撮影した写真を基に仲間と交流する。

3 本時について (8/8)

(1) ねらい

「富加町役場」と「タウンホールとみか」で撮影した写真を基に仲間と交流する活動を通して、役場と図書館を利用する人のためにある様々な工夫とそこで働く人の思いに気づき、これからも大切に利用しようとする気持ちをもつことができる。

(2) 評価規準

撮影した写真を基に、仲間と交流する活動を通して、これからも施設を大切に利用しようとしている。

(主体的に学習に取り組む態度)

(3) 学習展開

過程	学習活動	教師の指導・援助 (留意点)
導入	1 本時の学習内容に問題意識をもつ。 ・仲間に紹介したい写真を提出する。 「はじめて知った」「すてきな工夫」「どうして？」の視点で紹介する。	【ICT活用の工夫】 ・協働学習支援ツールの発表者ノート機能を利用する。 発表者ノートに写真や動画を貼り付けて提出する。
	2 学習問題を確認する。 「富加町役場」と「タウンホールとみか」をしようかいしよう。	
展開	3 全体で話し合い、課題を解決する。 ・撮影してきた写真を基にして、3つの視点を基に交流をする。 →「木村小舟賞」がすごい工夫だと思います。学校の仲間の作品がかざってあるからです。 →「町長さん」に初めて会いました。優しく話をしてくれてうれしかったです。	【ICT活用の工夫】 ・提出した発表者ノートを一覧で表示し、テレビに映す。 全員がどんな写真を提出したのか分かるようにする。
	・班で交流し、自分の写真を仲間に紹介する。 ・教師の紹介したい写真を配付し、紹介する。	
終末	4 学習をまとめる。 ・富加町に住んでいる人のために、たくさんの工夫がしてあることが分かった。 富加町に住んでいる人を大切に考えていることが分かった。  私は、図書室の「木村小舟賞」がすてきな工夫だと思いました。1組の〇〇さんの作品がかざってあったので、なんだかうれしくなりました。私は、また図書室に行きたいと思います。みんな話を聞いて、役場もタウンホールも富加町に住んでいる人のことを大切にしていることが分かりました。	・発言を「3つの視点」を基にして黒板で整理する。  【ICT活用の工夫】 ・教師の紹介したい写真を配付し、児童が写真を見やすいようにする。
	5 本時の学習を振り返る。 6 まちたんけんに行く場所をスライドショーで紹介する。 ・次の単元への意欲を高める。	

・本時の学習を振り返る時には、プリントに書き込みながら振り返る。